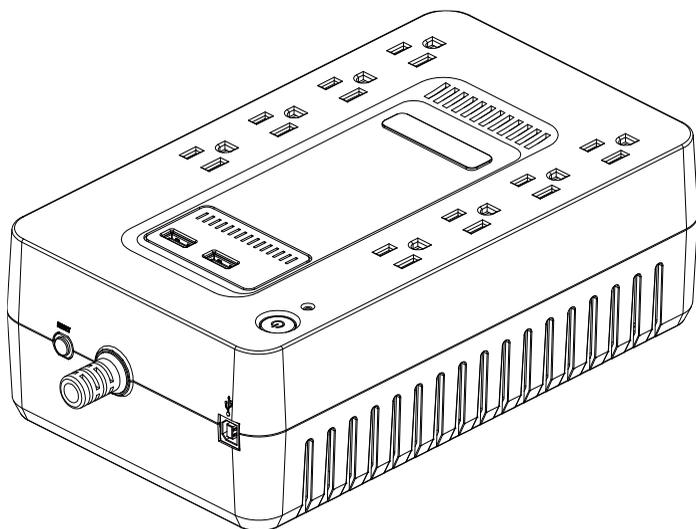


# CyberPower

型番 SX550U JP

取扱説明書



# 目次

はじめに.....	3
重要な安全上のご注意.....	4
製品紹介.....	10
設置.....	12
接続.....	12
運転.....	18
故障かな？と思ったら.....	20
省エネルギー技術 GreenPower UPS™.....	22
保証規定.....	23
安全規格適合宣言.....	26
保証書.....	26

## 2023年05月第1版

- 保証規定をはじめとする取説の内容につきましては、HP に掲載された最新版を、正規の内容とさせていただきます。
- 本書の内容の一部又は全部を無断で複製や転写しないで下さい。
- 本書の中で使用している画像の一部は実際の製品と異なる場合がございますが、機能的な違いはございません。
- 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、誤りやお気付きの点、ご不明な点が御座いましたら、弊社までご連絡下さい。
- 本書に書かれた注意事項を守らずに使用された結果については、弊社は責任を負いかねますのでご了承下さい。
- 本装置の運用に起因する損失、逸失利益等の請求については、弊社は責任を負いかねますのでご了承下さい。

株式会社サイバーパワー・ジャパン

## 1 はじめに

このたびは、弊社 UPS(無停電電源装置)をお買い上げ頂き、誠に有難う御座います。

このマニュアルは CyberPower UPS(無停電電源装置)の安全上の注意事項及び機能と操作方法を御案内しています。本装置を使用する前に必ずこのマニュアルをお読み下さい。

また、読み終わった後も必要な時にすぐ読むことができるように大切に保管して下さい。

## 2 重要な安全上のご注意

ご使用になる人や他人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、本装置をご使用いただく前に必ず以下の注意事項を熟読し、正しくお使い下さい。

このマニュアルにはいろいろなマークを記載していますが、その意味は下記の通りです。

内容をよくご理解いただいたうえで、本文をお読み下さい。

### マークの説明

 <b>禁止</b>	安全のために絶対にしてはいけない「禁止」の内容です。
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをした場合、障害を負ったり、物的損害の発生する危険性があります。
 <b>強制</b>	安全のために必ずしなければならない「強制」の内容です。

### 基本注意事項

 <b>禁止</b>	
<ul style="list-style-type: none"><li>● 本装置は一般家庭、一般事務室におけるコンピュータの周辺機器としての使用を前提に開発されたものです。次のような用途では絶対に使用しないで下さい。<ul style="list-style-type: none"><li>▪ 全ての医療機器や、生命に関わるような機器等への使用。</li><li>▪ 人身の損傷に至る可能性のある交通機関、エレベーター等への使用。</li><li>▪ 社会的・公共的に重要なコンピュータシステム等への使用。</li><li>▪ エアコン、冷蔵庫、ヒーター、ドライヤー、レーザープリンタ、シュレッダー等の大型電気製品や工作機械などへの使用。（モーターや、一部の PFC 電源に矩形波を入力すると、異音、運転異常などが発生する場合があります。）</li><li>▪ パソコン及びその周辺機器のバックアップ以外の使用。</li><li>▪ これらに準ずる装置等への使用。</li></ul></li></ul>	

## 基本注意事項

### 警告

- 感電の恐れがありますので本装置のカバーは取り外さないで下さい。ユーザーが使用する部品は中に入れていません。
- プラグが抜けている状態でも、本装置内部の危険な帯電部がバッテリーで通電されていることがあります。
- 本装置はヒューズ又はブレーカー保護下の壁面コンセントに接続して下さい。
- 感電を避けるため、コンピュータコンポーネントをインストールする前に本装置の電源を切り、壁面コンセントから入力プラグを抜いて下さい。

## 設置に関する注意事項

### 警告

- 本装置の側面を下に設置する場合、裏面の英語表記の天地と同じ向きで設置して下さい。天地逆向きに設置した場合、バッテリーの劣化を著しく早める恐れがあります。
- 本装置は前後及び左右に 10cm 以上の空間を設けて設置して下さい。
- 本装置の通風口はふさがないで下さい。
- 本装置の上に物をのせないで下さい。
- 本装置を火や火花が発生する恐れのあるものに近づけないで下さい。爆発したり、破裂したりする危険性があります。
- 火災や感電の危険性を防止するため、温度・湿度制御された室内の、導電性物質を避けた場所に設置して下さい。（仕様欄に記載された使用環境温度・湿度の許容範囲を参照して下さい。）
- 仕様欄に記載された使用環境温度・湿度の許容範囲から外れた場所、直射日光やストーブ等の熱源から熱を直接受ける場所、屋外や乗り物など振動や衝撃が加わる恐れのある場所、可燃性ガスや腐食性ガス、塩分などがある場所での使用はしないで下さい。
- 本装置の近くに花瓶や水槽など、水の入った容器を置かないで下さい。結露などによる感電や火災の危険性があります。
- 本装置をほこりの多い場所に設置しないで下さい。ほこりがたまり、感電や火災の危険性があります。
- 延長用の電源ケーブルや、たこあし配線となるアダプタは使用しないで下さい。

## 使用上の注意事項

### 警告

- 使用の前にケーブルやプラグ、出力コンセント、壁面コンセントに破損のないことを確認して下さい。
- ケーブルやプラグ、コンセントの接続が不完全なまま使用しないで下さい。ショートや発熱により感電や火災の危険性があります。
- 異常な音や異常な臭いなど、何らかの異常を感じたときはすぐに停止し、本装置の電源を切り、壁面コンセントからプラグを抜いて下さい。
- 感電の危険性がありますので、通風口や出力コンセントなどに棒や指などを入れないで下さい。
- 入力プラグは絶対に出カコンセントに差し込まないで下さい。電流の還流によるアークが発生し、火傷や視覚障害などのおそれがあります。
- 本装置が運転している状態で入力プラグを抜かないで下さい。
- 本装置の移動は必ず本装置の電源を切り、壁面コンセントからプラグを抜いた状態で行って下さい。
- 本装置は内部にバッテリーを含んでいます。壁面コンセントに接続されていない場合でも、出カコンセントに電圧が出力されていることがあります。

## 本装置に関する注意事項

### 警告

- 本装置はコンピュータの周辺機器として設計しています。
- 接続する機器の消費電力の合計が、仕様欄に記載された容量を超えないようにして下さい。
- トランスやインダクタなど巻線類の負荷には適合していません。
- シーケンサなどの工作機械やレーザープリンタ、シュレッター、複写機、室内暖房器、電気掃除機、排水ポンプ、その他大型電気製品を使用しないで下さい。
- 本装置には寿命があります。寿命が来たら新しいUPSを購入し、交換して下さい。寿命を過ぎたUPSは火災の原因になることがあります。

## バッテリーに関する注意事項

### 警告

- バッテリーは寿命を過ぎると液漏れをすることがあり、発煙や火災の危険性があります。
- バッテリーから液漏れや異臭、発煙など異常が発生した時は、バッテリーに触れないで下さい。
- バッテリーの液が皮膚に付着したり、目に入った場合はすぐに流水で洗浄して、医師に相談して下さい。
- バッテリーの寿命は使用温度条件や負荷容量、放電回数などによって大きく変化します。
- バッテリーを火の中に入れて下さい。又、たばこやライター等の火気は絶対に近づけないで下さい。
- 本装置のバッテリー運転中に、バッテリーを装置から取り外さないで下さい。
- バッテリーの取り扱いには感電や火傷を引き起こす恐れがあります。バッテリーに接触する可能性のある作業の際は、時計、指輪、ネックレス又はその他の金属物を身体から全て外し、把手が絶縁された工具を使用して下さい。
- バッテリーの周辺に工具や部品などの金属物を置かないで下さい。バッテリーのコネクタが金属物に触れると装置の故障だけでなく、感電や火傷の恐れがあります。
- バッテリーの交換をする際は指定された型番のバッテリーを用意して交換して下さい。
- バッテリーの配線やコネクタは絶対に交換しないで下さい。
- バッテリーは使用しなくても自然放電しますので、3ヶ月ごとにバッテリー充電をして下さい。バッテリー充電をしないとバッテリーが使用できなくなります。

## バッテリーのリサイクルについて

- 本装置は鉛蓄電池を使用しております。鉛蓄電池は貴重なりサイクル可能な資源です。バッテリーの交換及び使用済み製品の廃棄を行う際には、鉛蓄電池のリサイクルにご協力下さい。
  - 本装置のバッテリーは「廃棄物及び清掃に関する法律」において「特別管理産業廃棄物」に指定されています。むやみにバッテリーを廃棄することは出来ません。
  - バッテリーの交換及びバッテリーのリサイクルの詳細、使用済みバッテリーの廃棄については株式会社サイバーパワー・ジャパンのWEB サ <https://www.cyberpower.com/jp/ja> よりお問い合わせ下さい。

## 保守・点検に関する注意事項

### 警告

- 本装置の分解、修理、改造等は絶対にしないで下さい。分解、修理、改造等をする  
と正常に動作しなくなるばかりではなく、感電や火災の原因となることがあります。
- 本装置の分解、修理、改造等を行った場合、又は分解、修理、改造等を行ったと判  
断された場合は、保証期間内であっても一切のサポートをお断りします。
- 本装置のお手入れの際は感電する恐れがありますので、本装置の電源を切り、本装置  
に接続している全ての接続機器を外し、壁面コンセントから入力プラグを抜いた状態  
で行って下さい。
- 本装置はバッテリーを搭載しているため、壁面コンセントから入力プラグを抜いた状態でも  
装置内部に危険な電圧が加わっている部分があります。絶対に装置内部には触れない  
で下さい。
- 濡れた手で本装置を触ったりプラグの抜き差しをしないで下さい。感電の恐れがあり  
ます。
- 雷が発生した際は、接続された機器やケーブル類も含めた本装置に触れないで下  
さい。感電の恐れがあります。
- 本装置をより長く使用するために各種 LED やケーブルに異常がないか定期的に点検し  
て下さい。
- 設置されている部屋の温度や湿度を定期的に点検して下さい。
- 本装置のお手入れの際は乾いたきれいな布で拭いて下さい。水を含んだ布や雑巾は使  
用しないで下さい。
- シンナー、ベンジンなどの有機溶剤や化学雑巾は絶対に使用しないで下さい。

## 生命維持に関する

### 警告

#### 概要

- CyberPower は、方針として生命維持装置に当社のいかなる製品もご使用頂くことをお勧めしません。生命維持装置では、CyberPower 製品の障害や誤動作によって生命維持装置に障害が発生した場合等、それらの装置の安全性や有効性が著しく損なわれることが当然予期されます。CyberPower は(a)ケガや損傷の危険性が最小となっており、(b)お客様がそのようなすべての危険性を承知し、(c)その状況のもとで CyberPower の責任が十分保護されることが書面で十分保証されるまでは、生命維持装置の領域で使用することを承知しながら当社の製品を販売することはいたしません。

#### 生命維持装置とは

- 生命維持装置とみなされる装置の例としては、新生児人工呼吸保育器、大人/子供兼用人工呼吸器、新生児酸素分析装置、神経刺激器、自動輸血装置、血液ポンプ、点滴ポンプ、血液透析システム、細動除去器、不整脈検出器および警告器、ペースメーカー、腹膜透析システム、麻酔人工呼吸器、およびアメリカ食物医薬品局が「生死に関わる」と指定したその他全ての装置が挙げられます。

## 装置の保管について

### 強制

- 本装置を保管する前にバッテリー充電をして下さい。又、3ヶ月毎にバッテリー充電をして下さい。
- 乾燥した温度の低いところに保管して下さい。
- 直射日光の当たる場所や熱源の近く、40°Cを超える場所では保管しないで下さい。
- バッテリーは保管中でも劣化しますのでご注意下さい。
- 本装置の使用を再開する前には必ず十分に充電をして下さい。

### 3 製品紹介

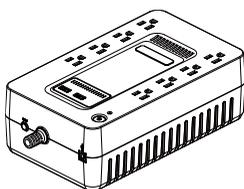
#### セット内容の確認

梱包箱を開けてセット内容を確認して下さい。梱包箱には以下のものが含まれています。  
不足しているものがございましたら、お買い上げの販売店にご連絡下さい。

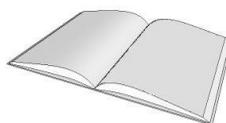
UPS 本体	1 台
取扱説明書	1 冊
USB ケーブル	1 本
3P→2P 入力プラグ変換アダプタ	1 個

**\*PowerPanel® Personal 監視ソフトは無料ダウンロードできます**

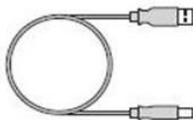
<https://www.cyberpower.com/jp/ja/product/overview/software> にアクセスして下さい。



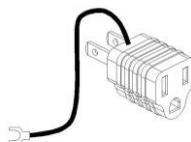
UPS本体



取扱説明書

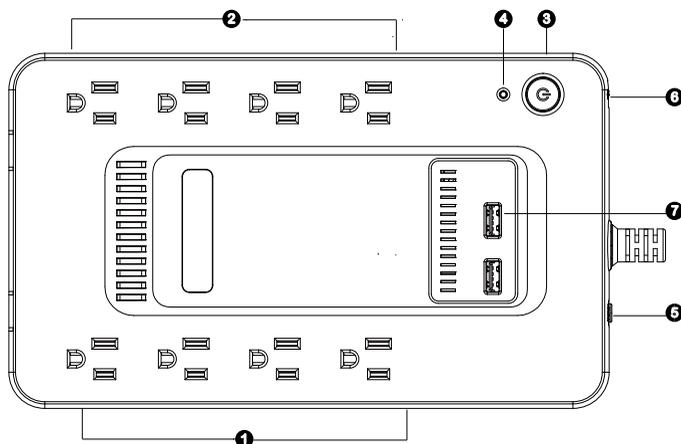


USB ケーブル



3P→2P  
入力プラグ変換アダプタ

## 各部の名称



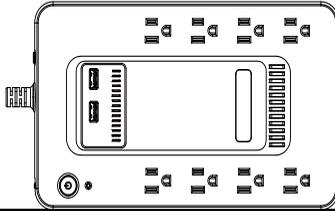
No.	名称	機能
1	サージ保護付スルーコンセント(停電時バックアップしない)	4 口のサージ保護コンセントです。バッテリーバックアップの機能はありません。このコンセントは電源スイッチのオン、オフにかかわらずに出力します。
2	サージ保護付バックアップコンセント(停電時バックアップする)	4 口のバッテリーバックアップ及びサージ保護コンセントです。停電時に接続機器の動作を確実に継続します。(レーザープリンタ、シュレッダー、複写機、室内暖房器、電気掃除機、排水ポンプ、その他大型電気製品を接続しないで下さい。これらの機器の消費電力量は過負荷となり、装置に損害を与える場合があります。)
3	電源スイッチ	電源ボタンを押すことでUPSをオン(運転)、オフ(停止)にします。
4	パワーオンインジケータ(緑)	電源が正常で、UPSのコンセントに電気が流れていてサージやスパイクがない状態の時に点灯します。
5	プレーカー	UPSの側面にあり、過負荷や障害防止として機能します。
6	USB ポート	コンピュータと UPS 上の USB ポートの接続、通信を行います。
7	USB 充電ポート	スマートフォン等の充電用 USB 出力ポート

## 4 設置

下記は内蔵バッテリーの天地を逆さまに設置する向きになります。

バッテリーの寿命短縮や故障の原因となりますので、絶対に止めて下さい。

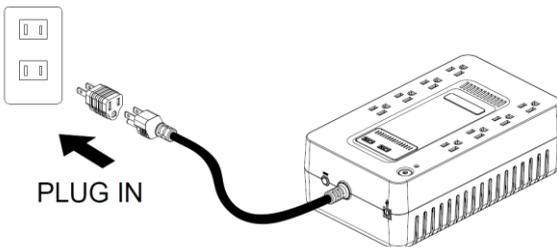
使用不可



## 5 接続

### 1 充電をします

UPS は開梱後すぐに使用することができますが、バッテリーをフルに充電しておくために、少なくとも 8 時間以上の充電を推奨します。これは輸送や保管の間にバッテリーが自然放電する場合があります。壁面コンセントがヒューズ又はブレーカーで保護されていて、消費電力の大きい機器(空調機、冷蔵庫、複写機など)が接続されていないことを確認して下さい。延長用の電源ケーブルやたこあし配線となるコンセントに本機入力プラグを接続しないで下さい。



## 2 UPS の出力コンセントに機器を接続します

UPS の電源をオフにして入力プラグを壁面コンセントから外した状態で、バッテリーバックアップを必要とするコンピュータ、モニタ、その他の周辺機器をサージ保護付バックアップコンセント(停電時バックアップする)に接続します。レーザープリンタ、ペーパーシュレツダ、複写機、室内暖房機、電気掃除機、排水ポンプ等の大型電気製品は UPS の出力コンセントに差し込まないで下さい。これらの機器の消費電力は過負荷となり UPS や接続した機器に損害を与える場合がありますので、御注意下さい。

### 警告

接続する機器の消費電力の合計が、UPS の定格容量を超えていないことを確認して下さい。

装置の定格容量を接続機器の使用電力が上回ると、過負荷状態となり、UPS 本体がシャットダウンしたり、UPS のブレーカーが働く場合があります。

### 3 ソフトウェアのインストールをします

\*PowerPanel® Personal 監視ソフトは無料ダウンロード出来ます。

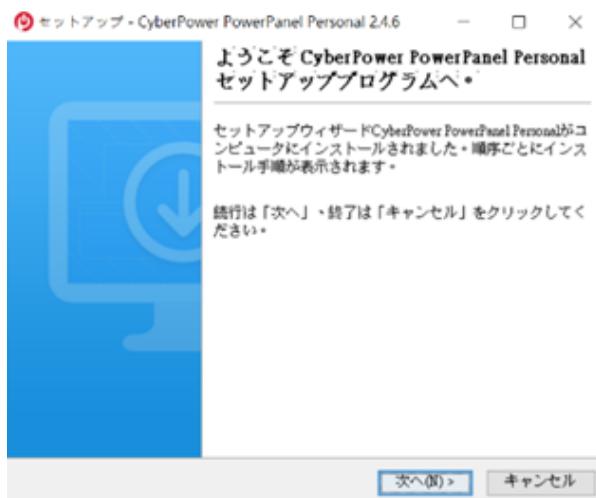
<https://www.cyberpower.com/jp/ja/product/overview/software> にアクセスして下さい。

「PowerPanel® パーソナル版ソフトウェア」をインストールし、UPS とコンピュータを接続することで、電源状態のモニタリングなどを行うことが出来ます。

「PowerPanel® パーソナル版ソフトウェア」のインストールは UPS とコンピュータを接続する前に行って下さい。

なお、説明画像は本マニュアル作成時のバージョンのものを使用しているため、ウェブダウンロードバージョンと異なる場合があります。

- (1) 「PowerPanel® パーソナル版ソフトウェア」をインストールして下さい。
- (2) インストールプログラムが自動起動してセットアップウィザードが表示されます。



セットアップウィザードが表示されたら「次へ」をクリックして進めて下さい。

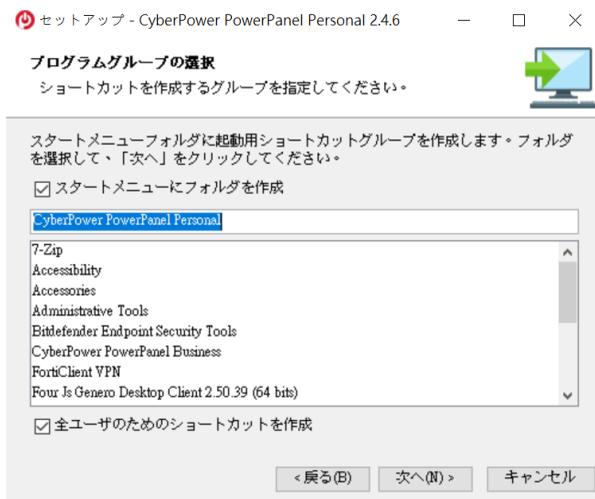
- (3) 使用許諾契約書をよくお読み頂き、内容に同意して頂ければ、「使用許諾契約書に同意します」の先頭の○をクリックし、「次へ」をクリックして下さい。



- (4) インストールしたいフォルダを選んで下さい。



(5) 「インストール」をクリックするとソフトウェアのインストールが始まります。

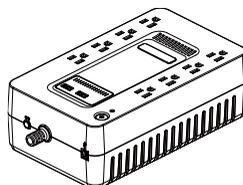
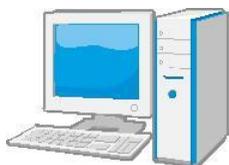


(6) インストール作業が完了すると下記の画面が表示されますので、「終了」をクリックしてセットアップウィザードを終了させて下さい。



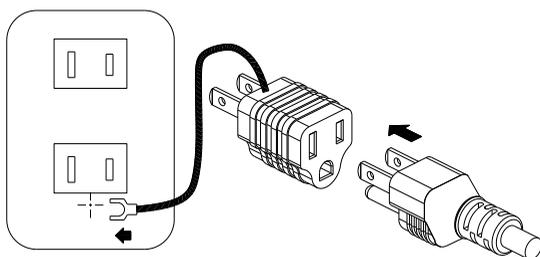
## 4 UPS とコンピュータを接続します

USB ポートを使用して UPS とコンピュータを接続する場合は、接続を行う前にコンピュータへ「PowerPanel® パーソナル版ソフトウェア」をインストールして下さい。インストールが完了しましたら、UPS の USB ポートとコンピュータを付属の USB ケーブルで接続して下さい。



## 6 運転

- 1 UPS をアースのある 2 極 3 線式コンセント(壁面コンセント、アースなしでも OK)に接続します。壁面コンセントがヒューズ又はブレーカーで保護されており、消費電力の大きい機器(空調機、冷蔵庫、複写機等)が接続されていないことを確認して下さい。延長用の電源ケーブルやたこあし配線された電源に接続しないで下さい。



アースに接続します

- 2 電源スイッチを長押しし、UPS を起動させて下さい。もし過負荷が検出されると、過負荷の警告として長いビープ音が鳴り続けます。この状態を解消するには、電源スイッチを押して UPS をオフにして、サージ保護付バックアップコンセント(停電時バックアップする)に接続されている機器を少なくとも1つ外して下さい。その後、10 秒以上待ってからブレーカーを押し下げ、電源スイッチを押して UPS をオンにして下さい。
- 3 バッテリーを最適な状態で使用するためには、UPS の入力プラグを常時壁面コンセントに接続しておいて下さい。
- 4 UPS を停止する場合には UPS に接続した全ての機器の電源を OFF にし、UPS の電源スイッチを押して UPS をオフにして下さい。パワーオンインジケーターが消灯し、UPS が停止します。
- 5 UPS を長期間保管する場合は、カバーを掛け、バッテリーを完全充電した状態で保管して下さい。

保管期間中はバッテリーの寿命を保つために、3ヶ月毎に24時間のバッテリー充電を行って下さい。

注: このUPSは、輸送中にシステムの電源がオンにならないよう、最初の1回目はAC電源に接続しないと、電源が入らない安全設計となっています。初回は必ず、入力プラグをAC電源に接続して、本体の電源をオンにしてください。

## 警報について

給電モード	 警報	状態
商用電源	OFF	正常
バッテリー	30秒に一度、ピーッピーッ、というビープ音	停電: UPSのバックアップコンセント(停電時バックアップする)から電気を供給しています。
バッテリー	0.5秒毎に、ピーッ、というビープ音	停電: バッテリーからの給電がまもなく切れることを示しています。
商用電源/ バッテリー	長いビープ音	過負荷: UPSのバックアップコンセント(停電時バックアップする)に接続された機器が容量を超えています。接続機器を減らして下さい。

## 7 故障かな？と思ったら

本装置を使用するにあたり、故障かな？と思ったら以下の項目に沿って確認を行って下さい。  
問題が改善されない場合は、お買い上げの販売店にご相談下さい。

1. **サージ保護付バックアップコンセント(停電時バックアップする)の電気供給が停止し、ブレーカーが飛び出た状態になっている。**

原因: 過負荷によりブレーカーが働いた。

対策: 電源スイッチを押して UPS をオフにして、サージ保護付バックアップコンセント(停電時バックアップする)に接続されている機器を少なくとも 1 つ外して下さい。

その後、10 秒以上待ってからブレーカーを押し下げ、電源スイッチを押して UPS をオンにします。

2. **UPS の最大運転時間が期待時間を下回っている。**

原因: バッテリーの充電が不十分。(頻繁に停電することによるフル充電できないか)

対策: 出力コンセントにつないでいる全ての機器を外し、バッテリー充電をして下さい。

原因: バッテリーが消耗している。

対策: バッテリーの充電を行って下さい。

改善されない場合、保証期間内であれば、株式会社サイバーパワー・ジャパンの WEB サイト“不具合のお申し込み”より、必要事項を御入力の上、送信下さい。  
尚、本製品はバッテリー交換が出来ない仕様となっております。保証期間経過後に、当該の現象が現れた場合、大変申し訳御座いませませんが、新しい製品を御購入下さい。

<https://partner.cyberpower.com/RMA/RMAClaimSheetClient/RMAClaimSheetApply.aspx?site=jp>

## 8 仕様

型番	SX550U JP
容量	550VA / 330W
入力電圧	100Vac
入力周波数	50/60 Hz +/- 3 Hz
バッテリー出力電圧	100Vac +/-5%
転送時間	通常 8ms
サージ保護付バックアップコンセント (停電時バックアップする)の最大負荷 (4 コンセント)	550VA / 330W
サージ保護付コンセントの最大負荷 (8 コンセント)	15A
バッテリーの出力波形	矩形波
使用環境温度	0°C - 40°C
使用環境相対湿度	0 - 90%(無結露)
外形寸法 (長さ x 幅 x 高さ)	250 x 147 x 83 mm
重量	2.7kg
バッテリータイプ	12V 5.5AH
標準バッテリー充電時間	全て放電した状態で標準 8 時間
標準バッテリー寿命	5 年 (25° C期待値)
安全規格	VCCI Class B

### 期待動作時間一覧表

モデル	50W	100W	200W	300W
SX550U JP	56.1	21.6	6.0	2.7

## 9 省エネルギー技術 GreenPower UPS™

### CyberPower の環境への取り組み

CyberPower は、グリーン製品（環境に配慮した製品）の開発に注力しており、事業を通じて、クライメート サーバーズ コンピューティング イニシアチブ(CSCI)にメンバーとして参加、特定有害物質使用制限指令 (RoHS)、廃電気電子機器指令(WEEE)製品、および ISO 14001 や IECQ QC080000 などへの準拠を含む、環境への取り組みを心掛けています。CyberPower は、環境に優しい先進的なエネルギーソリューションを提供し、環境にやさしい企業としてUPS 業界を主導することをお約束します。



### GreenPower UPS™テクノロジーでエネルギーコストを削減

CyberPowerは、単に環境にやさしい製品を提供するのではなく、消費者に最高の価値をもたらすことを目標としています。高度な省エネ設計は、運転率を向上させ、無駄なエネルギー消費を排除します。つまり、GreenPower UPS™テクノロジーを採用することで、消費者はエネルギーコストを大幅に抑えることができます。

## 10 保証規定

本保証規定は株式会社サイバーパワー・ジャパンより日本国内に出荷された製品を、保証期間内の正常な使用状態において故障したと認められた場合に限り、弊社の定める方法にて無償保証対応を行うものです。

### 1 保証期間

保証期間は お買い上げ日より 36 ヶ月間です。

保証をお受けになる場合は弊社の発行する保証書と、製品型番、お買い上げ日、お買い上げの販売店名が明記されたレシート又は伝票等の購入履歴の証明が必要となります。

証明出来ない場合は受理しかねます。並行輸入品、中古品、インターネットオークションを含む個人間の売買や譲渡によって入手された製品は保証対象外とさせていただきます。

### 2 保証内容

保証期間内の正常な使用状態において故障したと認められた場合、同製品又は同等製品との交換とさせて頂く場合が御座いますのでご了承下さい。

購入後1ヵ月以内のみ新品交換と致します。

故障した製品の原因追及や解析等の調査は出来かねます。

悪しからずご了承下さい。

### 3 保証対象

保証対象はお買い上げ頂いた製品単体の保証となります。

製品に接続している機器やデータ、記録、ソフトウェア等を含むその他の製品の保証をするものでは御座いません。

又、後述する保証対象外事項に1項目でも該当する場合は、保証期間内であっても理由を問わず保証対象外とさせていただきます。

## 4 保証対象外事項

保証期間内であっても次の項目に1項目でも該当する場合は、理由を問わず保証対象外とさせていただきます。

- ・ 製品型番、お買い上げ日、お買い上げの販売店名が明記されたレシートまたは伝票等の購入履歴の証明ができない場合。
- ・ 並行輸入品、中古品、インターネットオークションを含む個人間の売買や譲渡によって入手された場合。
- ・ 株式会社サイバーパワー・ジャパンより出荷された製品と確認できない場合。
- ・ 説明書やマニュアル等に記載されている内容と異なる接続方法や使用方法により発生した故障や損傷の場合。
- ・ 他の製品との組み合わせにより発生した相性等の不具合や故障、損傷の場合。
- ・ お使いのコンピュータの設定や環境等に起因する不具合や故障、損傷の場合。
- ・ 輸送、移動、設置時の落下や衝撃等による損傷があった場合。
- ・ 正常な使用状態だったと判断できない消耗や損傷があった場合（完全放電後、直ち充電しないことによる消耗等）。
- ・ 製品の仕様に適合しない機器を接続したことにより発生した故障や損傷の場合。
- ・ パソコン及びその周辺機器のバックアップ以外の使用の場合。
- ・ 弊社以外での分解、改造、調整、部品交換、修理等をした場合。
- ・ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災や異常電圧等による故障や損傷の場合。
- ・ 弊社より出荷された製品と確認できない場合。
- ・ 製品にシリアル番号が貼付されていない場合。
- ・ 購入履歴やシリアル番号等が汚損等により確認できない場合や改竄の形跡が認められる場合。
- ・ 日本国外で使用した場合。

## 5 免責事項

製品の運用又は製品の運用不能に起因する損害(接続している他の機器の損傷、事業利益の損失・事業の中断・事業情報の損失、逸失利益やその他の金銭的損害を含む)については、弊社では一切の責任を負わないものとします。

本保証規定は予告なしに変更をすることがありますが、適用する保証規定は お買い上げ日の時点で有効な保証規定とします。

**2023 年 05 月 制定**

**株式会社サイバーパワー・ジャパン**

## 11 安全規格適合宣言



この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

## 12 保証書

次のページの保証書に必要な事項をご記入のうえ、製品型番、買い上げ日、お買い上げの販売店名が明記されたレシート又は伝票等の購入履歴の証明と併せて大切に保管して下さい。修理依頼の手順や修理についてのお問い合わせは株式会社サイバーパワー・ジャパンのWEBサイト <https://www.cyberpower.com/jp/ja> にて確認して下さい。

# 保証書

製品型番 SX550U JP

保証期間 36 ヶ月

お名前

ご住所 〒

電話番号

FAX番号

メールアドレス

お買い上げの販売店

お買い上げ日(年月日)

シリアルナンバー

**株式会社サイバーパワー・ジャパン**

〒102-0071

東京都千代田区富士見 2-3-1

信幸ビル 302 号室

TEL: (03) 5357-1389

FAX: (03) 5357-1390

<https://www.cyberpower.com/jp/ja>

# CyberPower